

まちのきこり人育成講座第4回活動報告

作成 大河内 信行 2012年5月9日(水)

1. 開催場所 : 向井F1の森
2. 開催日 : 2012年4月29日(日) 午前9:00~15:00 天候、(快晴)
3. 会 員 : 高崎、清水、瀧口、瀧口朱美、蒲田、岡島、水野、松永、大石、小坂、桜井、
辻、板垣、大河内(14名)

講座参加者: 16名

4. 内容 : 「のこぎり間伐、枝打ち」

担当 : 大河内、大石

班担当: 1班: 松永 2班: 桜井 3班: 高崎 4班: 大河内 5班: 大石

午前

- ・受付終了後に、瀧口朱美さん先導により準備体操実施。(森林の風ストレッチ)
- ・体操終了後、倉庫内にて本日使用する道具の名前紹介と数量を全員で確認。
- ・その後、講習エリアへ移動。場所は前日の第3回講座でプロット調査をしたところ。
- ・到着後に、資料を使つての座学。内容は、レジメに従い「枝打ち」「のこぎり間伐」の目的、やり方を説明。枝打ちについては、梯子の説明と枝打ちの実演を行った。
- ・座学では、ホワイトボードを忘れた為に、A4サイズの資料での説明となり、参加者と講師との距離はまさしく至近距離となった。
- ・座学終了後、各班に分かれて枝打ち、のこぎり間伐の実技講習。

昼食後の自由時間にて

- ・伐倒した木の以前の枝打ち箇所を切断して、巻き込みに状況について確認した。
- ・絞り丸太用の杉の樹液は甘いことを一部の参加者は体感したようだった。

午後

- ・午前に引き続き、枝打ち、のこぎり間伐の実技講習を再開。
- ・2時20分頃、作業を終了し、頂上付近に全員集合。
そこで講師の感想・反省を発表し、参加者よりの感想、質問などを聞いた。
- ・下山ルートは、新しく整備したモミジルートにて。

全体を通じて

- ・折角準備したホワイトボードを軽トラに積み忘れた。道具の員数確認後、班編成割り振り、道具の積み込み、とバタついたのが原因か。事前段取り(役割分担)不足と反省。
- ・「枝打ち」「間伐」の目的を通じて、森林施業のサイクルについても説明をした。
上手く伝わったか不安が残る。会員、参加者よりフィードバックがほしいと感じた。
- ・参加者全員が安全に作業できていたと感じた。各々が声を出して注意しあっていた。



←ワンステップを2個使った枝打ち。
上手に使いこなしています。
その他、ワンタッチラダーや1本梯子
を使った枝打ちも体験してもらいま
した。

のこぎりでの間伐 →
受け口の方をきち
んと確認しています。

